

[品川区地球温暖化防止対策実行計画の二酸化炭素(CO2)排出実績について]

1.品川区地球温暖化防止対策実行計画の目的

目的: 品川区有施設全体のCO2排出量の管理

計画期間／平成25～29年度
目標／基準年度と比較し、排出量を5 %削減
基準年度・基準値／平成21年度・0.0443 t-CO2/m2
目標年度・目標値／平成29年度・0.0421 t-CO2/m2

2.平成28年度実績(図1)

平成28年度実績 0.0395t-CO2/m2 (前年度比1.5%増)

目標 CO2排出量の5 %削減を達成

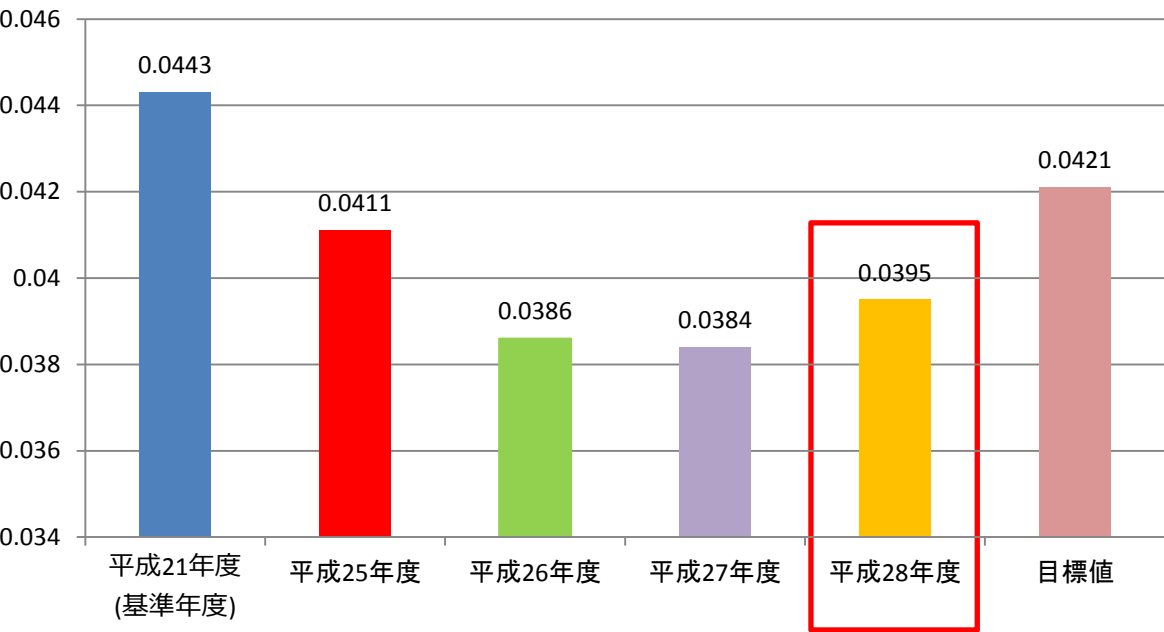


図1: 品川区有施設全体のCO2排出量

表1: 品川区有施設全体の延床面積と、CO2排出量の算出に用いた排出係数

	平成21年度 (基準年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
延床面積 (単位：m2)	551,254	618,237	622,170	634,023	642,580
CO2排出係数 (数値固定)	0.384	0.384	0.384	0.384	0.384

※CO2排出量は「施設の延床面積1m2あたりの消費エネルギー量」に対し、「一定のエネルギー供給に必要な、燃料の燃焼で排出されるCO2」を乗算することで算出します。

一定のエネルギー供給に必要な、燃料の燃焼で排出されるCO2は「CO2排出係数」と呼ばれています。
電気のCO2排出係数は、全国の発電所の中で、CO2を消費する火力発電所の割合が増えると上昇します。

3.CO2排出の現状について

前年度と比べCO2排出量が増大した理由として、気温の影響があげられます(図2、表2)

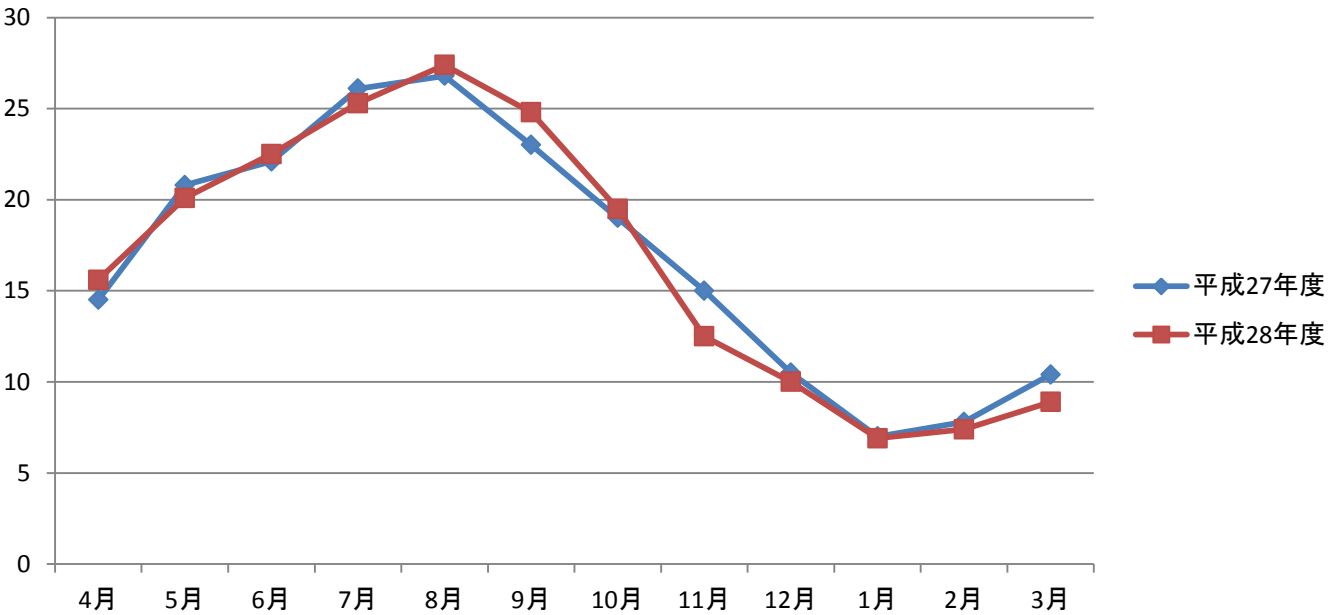


図2: 東京 羽田観測所における平均気温

表2: 東京 羽田観測所における平均気温 (単位: °C)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成28年度	15.6	20.1	22.5	25.3	27.4	24.8	19.5	12.5	10	6.9	7.4	8.9
平成27年度	14.5	20.8	22.1	26.1	26.8	23	19	15	10.5	7	7.8	10.4

表の数値は気象庁のデータを引用
<http://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

前年度比較
気温 平成28年9月 +1.8度 平成28年11月 -2.5度
電気使用量 平成28年9月・11月・12月 8割以上の施設で電気使用量が増加

増加要因
9月の残暑、11月の早い冬期到来に伴う冷暖房需要の増加

4.これからの取組について

- ・しながわエコリンク、環境監査、表彰 → 各部署の省エネ取り組み状況管理、環境意識の啓発
- ・夏季節電対策 → 夏季の節電への意識啓発
- ・サマールック、ウォームビズキャンペーン → 空調温度の調整
- ・ライトダウンキャンペーン → 消灯による節電の推奨